

成績広報に掲載する制裁等について（平成21年度）

本項では成績本編では掲載できなかった制裁（地方競馬及び外国の競馬での制裁に対する本会の相互適用・競走外での制裁等）について掲載しております。また、騎手・競走馬毎に項目を分けてそれぞれ時系列順に並べております。

【 騎手に関する制裁 】

〔制裁〕 騎手安藤勝己は、平成21年3月28日、ドバイのナダルシバ競馬場で行われた第7競走ドバイワールドカップにおいて「カジノドライブ」号に騎乗したところ、残り1400m付近で内側に斜行し、他馬の進路に影響を与えたことについて平成21年4月4日から平成21年4月5日まで騎乗停止。

〔制裁〕 騎手内田博幸は、平成21年8月8日、英国のアスコット競馬場で行われたドバイ・デューティー・フリー・シャーガー・カップ・スプリント競走において「エイブルマスター」号に騎乗したところ、鞭を不適切に使用したことについて平成21年8月22日から平成21年8月30日まで騎乗停止。

〔制裁〕 騎手三浦皇成は、平成21年9月18日、英国のニューマーケット競馬場で行われた第7競走において「リフューズトゥーテル」号に騎乗したところ、鞭を不適切に使用したことについて平成21年10月5日から平成21年10月6日まで騎乗停止。

〔制裁〕 騎手アントニー・クラストゥスは、平成21年10月27日、仏国リヨン・パリイ競馬場で騎乗した際、後検量を受検しなかったことについて平成21年11月10日から平成21年11月13日まで騎乗停止。

〔制裁〕 騎手佐藤聖也は、平成21年12月1日、窃盗の容疑で茨城県警稲敷警察署に逮捕されたことについて平成21年12月1日から裁定委員会の議定があるまで騎乗停止。

【 調教師に関する制裁 】

〔制裁〕 調教師畠山吉宏は、平成21年第2回福島競馬第5日第6競走に「ドリームサンセール」号及び同第6日第6競走に「ノーティーズファン」号を出馬投票したところ、両馬が飼料に混入した異物を摂取した虞があることから、出走取消のやむなきに至ったことについて過怠金30,000円。

【 競走馬に関する制裁 】

〔調教再審査〕 平成20年度岐阜県地方競馬組合営第18回笠松競馬第4日第10競走（平成21年1月21日）に出走した「トップモンジュール」号は、枠内での駐立が不良であったことについて発走調教再審査。

〔馬の出走停止・調教再審査〕

第1回小倉競馬第3日目第12競走に出走した「スプリングピット」号は、枠内での駐立が不良であったことについて裁定委員会の議定により平成21年2月15日から平成21年5月14日まで出走停止。なお、停止期間満了後に開催場で発走調教再審査。

〔 調教再審査 〕

平成21年度特別区営第3回大井競馬第3日第9競走（平成21年5月12日）に出走した「ライジングヘリオス」号は1コーナーモタレ大であったことについて平地調教再審査。

〔馬の出走停止・調教再審査〕

第3回京都競馬第8日目第2競走に出走した「メトロジャンヌ」号は、発走合図後に発馬機内で膠着したことについて裁定委員会の議定により平成21年5月18日から平成21年8月17日まで出走停止。なお、停止期間満了後に開催場で発走調教再審査。

〔馬の出走停止・調教再審査〕

平成21年度特別区営第4回大井競馬第3日目第8競走に出走した「フリーゲルシチー」号は、枠内での駐立が不良であったことについて裁定委員会の議定により平成21年6月3日から平成21年7月2日まで出走停止。なお、停止期間満了後に発走調教再審査。

〔調教再審査〕

平成21年度神奈川県川崎競馬組合第3回川崎競馬第4日第9競走（平成21年6月18日）に出走した「プリティゴールド」号は枠入りが不良であったことについて発走調教再審査。

〔馬の出走停止・調教再審査〕

第2回札幌競馬第8日目第1競走に出走した「ツープース」号は、枠内での駐立が不良であったことについて裁定委員会の議定により平成21年8月24日から平成21年11月23日まで出走停止。なお、停止期間満了後に開催場で発走調教再審査。

〔調教再審査〕

平成21年度北海道営第9回門別競馬第2日第9競走（平成21年9月2日）に出走した「リーニッドスター」号は枠内での駐立が不良であったことについて発走調教再審査。